

わが家の防災マニュアル作製業務
(日本語版)

仕 様 書

令和4年7月

甲府市防災企画課

1 業務名称

「わが家の防災マニュアル」作製業務（日本語版）

2 業務目的

本業務は、地震、風水害、火災、その他大規模災害から市民の生命、身体、生命及び財産を守るため、また、これらの大規模災害に市民が自ら備えるための参考資料となることを目的として冊子を作製するものとする。

既マニュアルは、平成27年度に発行し7年以上が経過している。災害対策基本法の一部改正に伴う避難情報の変更や甲府市洪水ハザードマップの改訂、近年豪雨災害が激甚化・頻発化し、各地で甚大な被害が発生していることから、時代に応じたマニュアル作製が必要である。

平時からの備えの重要性を理解していただき、発災時には適切な行動が取れるよう、住民に防災の意識啓発を行うとともに、災害に強い町を形成できるよう、マニュアルを通じ、自助、共助の重要性と防災意識の向上を図る。

3 履行期間

契約締結日から令和5年2月24日（金）までとする。

4 業務内容等

（1）業務内容

ア 市民向けの防災マニュアルの作製

（企画立案・取材・撮影・イラストレーションの作成・デザイン・原稿データ作成・レイアウト・編集・校正・印刷・製本・納品・工程管理・音声読み上げ機能への対応。）

イ その他、受託者からの提案及び甲府市・受託者の協議の上で定める業務

（2）成果物

ア 冊子

（ア）日本語版 90,000部

イ 電子データ

（ア）電子ブック形式（甲府市ホームページ等へ掲出可能な形式）

（イ）PDFファイル

（3）納品

ア 納期 令和5年2月24日（金）

イ 納品場所 市長直轄組織危機管理室防災企画課及び市内指定場所

5 仕様

【日本語版】

- (1) 規格 : A4判 (中綴じ製本を想定した仕様とすること)
- (2) ページ数 : 52頁以上 (表裏表紙含む) とし、企画提案をもとに甲府市・受託者協議の上で決定することとする。
- (3) 配色 : 両面カラー印刷 (4色刷り以上)
- (4) 紙質 : 表紙 再生マット76.5kg PP張り
中 再生マットコート62.5kg
※古紙パルプ配合率、塗工量等により算定される、総合評価値80%以上。
- (5) その他 : QRコードを要所に付け、市ホームページとの連携や、動画での減災の啓発紹介をする。
全ての項目において、Webやアプリケーション等のツールを活用し、音声読み上げ機能を付加する。

6 構成・掲載項目等

掲載内容を綿密に検討し、図、表、写真、イラスト等を活用して老若男女を問わず、誰が見ても視覚的に分かりやすいものとし、文章表現についても平易な用語を用いるものとする。また、災害への備えを啓発、防災意識の高揚につながる内容とする。

なお、本マニュアルは市民が対象となることから甲府市に特化した構成とし、以下の内容を含めた構成とする。

項目	概要
地震	<ol style="list-style-type: none">1 甲府市で想定される地震についての解説 (東海地震・南海トラフ地震・活断層型地震)2 地震発生時の行動フローを時系列で解説3 場所ごとの行動をケースごとに解説 (屋内、屋外、通勤・通学時、職場・学校等)4 地震の被害を減らすための家庭での備えを解説5 液状化について解説6 1～5以外で追加提案できる項目
風水害	<ol style="list-style-type: none">1 近年の風水害 (令和元年東日本台風、令和2年7月豪雨等) について分かりやすくまとめ、自然災害が激甚化、頻発化していることを伝える2 水害の被害を減らすための家庭での備えを解説3 甲府市洪水ハザードマップの紹介4 台風、集中豪雨、線状降水帯等の特徴や危険性を解説5 改正された避難情報及び警戒レベル、避難行動判定フローの掲載

	<ul style="list-style-type: none"> 6 雨の降り始めから避難するまでの行動を時系列で解説、避難する際の注意点を解説 7 マイタイムラインの掲載 8 1～7以外で追加提案できる項目
土砂災害	<ul style="list-style-type: none"> 1 土砂災害の種類や前兆現象について解説 2 気象台や甲府市からの避難情報、市民が取るべき行動、警戒レベルとの関係などを時系列で市民に分かりやすく解説 3 土砂災害警戒区域の確認を促す内容を掲載 (甲府市洪水ハザードマップをQRコードで貼り付ける等) 4 1～3以外で追加提案できる項目
雪害	<ul style="list-style-type: none"> 1 大雪で想定される被害の解説 2 大雪時の注意事項(除雪方法、路面凍結対策等)について解説 3 大雪への備えについて解説 4 1～3以外で追加提案できる項目
火災	<ul style="list-style-type: none"> 1 火災への備えについて解説 2 火災発生時の行動について解説 3 1～2以外で追加提案できる項目
避難所について	<ul style="list-style-type: none"> 1 避難所生活について解説(女性のプライバシー保護、要配慮者への対応、感染症対策、LGBT関係等) 2 ペットの同行避難について解説 3 避難所の備蓄品について分かりやすく解説 4 1～3以外の追加提案できる項目
災害時情報の受取り方、調べ方	<ul style="list-style-type: none"> 1 様々な方法で発信される情報を自ら取りに行くことの重要性を市民に認識させる 2 情報伝達手段の紹介(甲府市防災防犯メールマガジン、甲府市防災アプリ、甲府市防災ポータル、防災行政用無線、テレフォンサービス、NNS(テレビ11ch・NHK)のデータ放送、緊急速報メール、Jアラート、Lアラート) 3 その他防災関連情報の紹介(防災情報Web(甲府市)川の水位情報(山梨県)、総合河川情報システム(山梨県)、土砂災害警戒情報システム(山梨県)、停電情報、(東京電力パワーグリッド株)、川の防災情報(国土交通省)等) 4 1～3以外で追加提案できる項目
地域の防災力の強化	<ul style="list-style-type: none"> 1 地域(自主防災組織)での活動(家族会議、避難行動要支援者への対応) 2 防災リーダー登録制度の解説 3 1以外で追加提案できる項目
平時からの備えについて	<ul style="list-style-type: none"> 1 各家庭に必要な備蓄品、非常持出品について例示(家族構成に応じて必要な物もケースごとに) 2 ローリングストックについて解説 3 各家庭に必要な備蓄品を家族構成に応じて必要な物もケースごとに例示 4 1～3以外で追加提案できる項目
避難所マップ	<ul style="list-style-type: none"> 1 甲府市避難所マップの掲載(指定避難所、指定避難地、一時避難所(協定先)等の掲載) 2 1以外で追加提案できる項目

7 費用

受託者の業務に係る一切の経費については、受託者の負担とする。

8 資料等の貸与及び返却

- (1) 甲府市は、受託者に関係資料等を、貸与するものとする。
- (2) 受託者は、貸与された関係資料等を利用する必要がなくなった場合、または甲府市から返却要請があった場合には、ただちに甲府市に返却するものとする。
- (3) 甲府市の承諾を受けないで他に公表・貸与、または他の業務に使用等をしてはならない。

9 打ち合わせ等

- (1) 受託者は、業務を適正かつ円滑に実施するため、甲府市と密接に打合せを行い、甲府市の指示に従い誠実に業務を行なわなければならない。
- (2) 受託者は、業務の進捗に応じた打合せ及び報告を行うものとする。
- (3) 受託者は、甲府市が必要と認める場合には、必要な資料の提出並びに打合せを実施するものとする。

10 疑義

本仕様書に記載なき事項及び疑義が生じた場合は、甲府市と協議し、その指示に従わなければならない。

11 著作権

甲府市が受託者に提供する行政情報に基づき作成された内容は、甲府市に著作権が帰属し、受託者が他の媒体へ転載、引用等を行う場合は、甲府市の許可を得るものとする。

12 関係法令及び条例の遵守

受託者は、本業務の実施にあたっては、関連する関係諸法令及び条例等を遵守しなければならない。

13 その他

本業務完了後であっても、甲府市より加除・訂正等の指示を受けた場合は、速やかにその指示に従うものとし、それに要する経費は受託者が負担するものとする。